

令和7年度 卒業式

～新聞記事で振り返る～

釧路工業高校



美術部 3年電子機械科 伊藤歩夢 作品

令和5年4月～令和8年2月

日付	紙名	記事見出し		ページ
----	----	-------	--	-----

1年生	2023年5月23日	釧路新聞	釧工 男子団体V3	柔道部	… 2
	2023年7月2日	釧路新聞	釧工業打撃戦制す	野球部	… 3
	2023年9月26日	釧路新聞	釧工 競り勝つ	野球部	… 4
	2023年9月26日	北海道新聞	白球の軌跡 支部予選から	野球部	… 5
	2023年11月2日	釧路新聞	釧新奨学賞決まる	電子機械科	… 6
	2023年11月13日	北海道通信 教育版	絆づくりメッセージ最優秀賞	建築科	… 7
2年生	2024年6月25日	釧路新聞	第106回全国高校野球北大会 釧根支部予選	野球部	… 8
	2024年9月3日	釧路新聞	生徒ら昔の車に試乗	電子機械科	… 9
	2024年9月16日	釧路新聞	高校アイホ公式戦開幕	アイスホッケー部	… 10
	2024年9月29日	北海道新聞	秋の高校野球予選 釧根支部	野球部	… 11
	2024年10月5日	釧路新聞	中田さんボウリングで国スポ出場	ボウリング	… 12
	2024年11月18日	釧路新聞	表(釧工)無差別級でV	柔道部	… 13
	2024年11月25日	釧路新聞	釧工男子 頂点に	ハンドボール部	… 14
	2024年12月15日	釧路新聞	釧工 初戦敗退	アイスホッケー部	… 15
	2024年12月31日	釧路新聞	東理さん(釧工業高2年)大賞	電子機械科	… 16
	2025年3月19日	釧路新聞	中田さんボウリング全国へ	ボウリング	… 17
3年生	2025年4月1日	釧路新聞	高校ハンド山辺杯	ハンドボール部	… 18
	2025年5月10日	釧路新聞	釧工 大量12得点快勝	野球部	… 19
	2025年6月20日	釧路新聞	河崎さん(釧工業建築科)優良賞	建築科	… 20
	2025年6月23日	釧路新聞	釧工業 コールド勝ち	野球部	… 21
	2025年6月29日	釧路新聞	釧工業にコールド勝ち	野球部	… 22
	2025年8月25日	釧路新聞	釧湖陵B 団体戦V	弓道部	… 23
	2025年9月13日	釧路新聞	姉妹で大舞台 活躍誓う	ボウリング	… 24
	2025年12月17日	北海道通信 教育版	ブックカバー上位20作品	美術部	… 25
	2026年1月29日	釧路新聞	釧路工業高生16人合格	土木・建築科	… 26

釧工男子団体V3

柔道

柔道は19日、ウインドヒルくしろスポーツアリーナで男女団体、体重別個人戦を実施した。

男子団体戦には4校が出場、1チーム5人制のリーグ戦で争った。2連勝の釧工業の最終戦は、同じく2勝の釧北陽で、勝者が優勝を決める戦い。先鋒戦で廣澤が大外返しの技ありで優勢勝ちして先勝。次鋒戦は藤田が相手の大外刈りで敗れ、タイとなったが、釧北陽は前戦での負傷による棄権と人数不足による不戦勝が重なり、釧工業の優勝が確定。結果、3勝1敗1分けで優勝を果たした。

個人戦はトーナメント戦で行われ、男子66kg以下級



は佐藤飛翔馬(釧江南)が子は57kg以下級で矢島優芽(釧湖陵)が制した。同階級で2連覇を達成。女(釧湖陵)が制した。

団体戦は2チーム、個人戦は各階級上位6人が、6月23・25日に北海道総合体育センター(札幌市)で開かれる全道大会に出場する。

【男子】

▽団体戦 ①釧工業②釧北陽③根室

◇個人戦
▽60kg以下級 ①門脇昊(釧工業)

▽66kg以下級 ①佐藤飛翔馬(釧江南)②小林圭太(根室)③對馬将義(釧北陽)

▽73kg以下級 ①久代大地(釧北陽)②廣澤郁弥(釧工業)③菅野賢仁(釧工業) 土田優稀(厚岸翔洋)

▽90kg以下級 ①堀井琉世(釧湖陵)②新井田昂希(根室)③井村峻晴(釧北陽)

▽100kg以下級 ①館山陽(釧明輝)②藤田聖(釧工業)③長崎凧久(厚岸翔洋)

▽100kg超級 ①表棧泰(釧工業)②三上和(釧明輝)③藤原歩翔(釧工業)

一つでも多く勝利を

○:3年連続で団体戦優勝を果たした釧工業。主将の廣澤郁弥は「絶対優勝力を持って帰ると思って戦っていた。勝って良かった」と胸をなで下ろした。

昨年1年生で主将に就任。団体戦では全員が1年

生の中で先鋒を務め「下級生が戦いやすいように」と臨んだ。一方、個人戦では「自分のペースで柔道ができた」と反省。全道大会に向けて、「また下級生たちと練習をして、一つでも多く勝てるよう頑張ります」と意気込みを見せた。



第105回 全国高校野球北大会
釧根支部予選

◇Aブロック
▽代表決定戦
釧工業
000211100100
000201000000
別海 36

釧工業

4年ぶり
26回目

打撃戦制す

(工) 江口、武隈、関、石垣
(別) 松田、堺、松田
中道
▽三塁打 河越(工)
▽一塁打 関、河越(工)、千田晃2(別)

釧工業が打撃戦を制して北切符獲得。三回に2点ずつを取り合って迎えた四回、8番湯浅の中前適時打で勝ち越しに成功。その後も点を取り合う展開となったが、2点リードの八回、2番河越が中前適時打を放

河越 チームけん引 釧工業

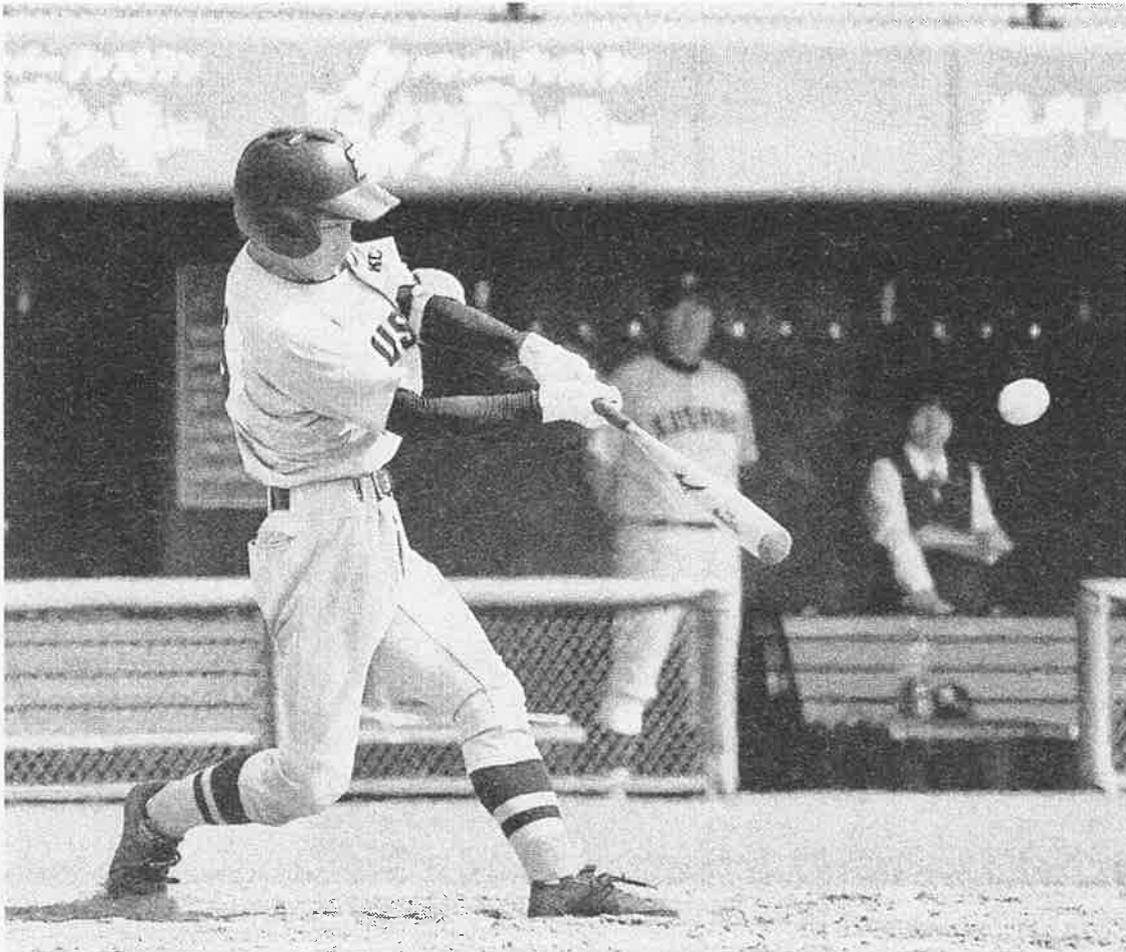
ち、3点差に広げ、駄目を押した。先発江口、中継ぎ武隈、抑え関の継投と、堅実な守備で、相手に大量得点を与えず、競り勝った。2年ぶりの北大会出場を目指した別海。中盤まで一進一退の攻防を演じたが、打線のつながりを欠き、複數得点にならず。最終九回も1死満塁、本塁打で逆転の好機をつくったが快音は響かず、力尽きた。

必勝で戦う」と誓った。中村昭和監督は「北大会に向けてもっとレベルを上げていかなければいけない。しつかりつないで1点を取って、粘り強く守っていく野球ができれば」と力を込めた。

○：両軍合わせて26安打の打ち合いを制し、4年ぶり26回目の北大会出場を決めた釧工業。先制適時打を含む3安打3打点と活躍した河越聖也(3年)は「1打席目が終わった時点でボールがちゃんと見えていたので、2打席目からは張り

【Aブロック代表決定戦、釧工業 別海】スタンドに向かつて拳を突き上げ、勝利を報告する釧工業

球を決めていた」。以降は速球派の相手投手の直球を迷わず振り抜き、チームに勢いをもたらした。「朝練習の時は調子が悪くて駄目だと思ったけど案外、打てた」と喜んだ。石垣星尚主将(同)は、昨夏の延長十二回にもつれ込む激闘の敗戦を思い返し「借りを返せた。全員で1つずつアウトを取るという意識でやれた」と振り返り「北大会ではエスコンでやることを目標に一戦



釧工 競り勝つ

▽準々決勝
釧湖陵

0001002002
4300000000X 75

釧工業

（湖）竹内、川崎、大森
（工）鈴木、藤中、志賀
南谷
▽三塁打 高橋（工）、
川崎（湖）
▽二塁打 川崎2（湖）

▲【準々決勝、釧工業—釧湖陵】序盤の大量得点の火付け役となった釧工業の藤中

打	安	点	振	球
② 大秋井	3	0	1	0
③ 井竹	5	0	0	1
④ 藤上	4	1	0	0
⑤ 川坂	1	1	0	0
⑥ 伊藤	5	5	0	0
⑦ 藤原	5	2	0	0
⑧ 藤原	5	3	0	0
⑨ 藤原	5	3	0	0
⑩ 藤原	1	4	0	0
⑪ 藤原	4	4	0	0
⑫ 藤原	4	4	0	0
⑬ 藤原	4	4	0	0
⑭ 藤原	4	4	0	0
⑮ 藤原	4	4	0	0
⑯ 藤原	4	4	0	0
⑰ 藤原	4	4	0	0
⑱ 藤原	4	4	0	0
⑲ 藤原	4	4	0	0
⑳ 藤原	4	4	0	0
㉑ 藤原	4	4	0	0
㉒ 藤原	4	4	0	0
㉓ 藤原	4	4	0	0
㉔ 藤原	4	4	0	0
㉕ 藤原	4	4	0	0
㉖ 藤原	4	4	0	0
㉗ 藤原	4	4	0	0
㉘ 藤原	4	4	0	0
㉙ 藤原	4	4	0	0
㉚ 藤原	4	4	0	0
㉛ 藤原	4	4	0	0
㉜ 藤原	4	4	0	0
㉝ 藤原	4	4	0	0
㉞ 藤原	4	4	0	0
㉟ 藤原	4	4	0	0
㊱ 藤原	4	4	0	0
㊲ 藤原	4	4	0	0
㊳ 藤原	4	4	0	0
㊴ 藤原	4	4	0	0
㊵ 藤原	4	4	0	0
㊶ 藤原	4	4	0	0
㊷ 藤原	4	4	0	0
㊸ 藤原	4	4	0	0
㊹ 藤原	4	4	0	0
㊺ 藤原	4	4	0	0
㊻ 藤原	4	4	0	0
㊼ 藤原	4	4	0	0
㊽ 藤原	4	4	0	0
㊾ 藤原	4	4	0	0
㊿ 藤原	4	4	0	0

釧工業が相手の立ち上りを攻めて準決勝に駒を進めた。初回、2死一、二塁のピンチを無失点で切り抜けたその裏の攻撃で内野安打と二つの四球で1死満塁の好機を迎えると、5番高橋の内野ゴロが敵方を誘って2点を先制。6番野澤の右前適時打などで加点し、

この一回一挙4点を奪った。二回にも高橋が走者一掃の右適時三塁打を放ち3点を追加。後半追い上げられたが、先発鈴木、継投の藤中、志賀の細かい投手リレーで逃げ切った。

「自分の仕事できた」
釧工・藤中
○：序盤の猛攻で試合を優位に進めた釧工業。初回、投手強襲の内野安打を放ち、猛攻の口火を切った1番藤中元翔（1年）は、初戦の根室戦を含み8打数5安打3四球の成績を残し、得点源として躍動している。「先頭バッターが出る、必ず得点に絡む。自分の仕事はできた」と話す。ただ、七回に好機で見逃し三振したことや2番手として登板して2失点したこと

を悔い「またまた実力不足と浮かれることはない。初回に点が入ると相手は焦る。自分が出てチームの得点につなげたい」と伝統校の新リードオフマンは次戦に向けて闘志を燃やしている。

「一番は実力不足」
釧湖陵・大森主将
○：コールドゲームも射程に入る中、13安打の猛攻で7点差を2点差まで縮めたが、序盤の大量失点が重く響いた釧湖陵。大森幹太主将（2年）は「序盤のチャンスで打てなかったりとか、守れなかったというのが、一番は実力不足」と言い切った。「この弱いチームからどれだけ上げられるか。まだ（来季まで）半年もあるので、練習一つ一つを甘えずにこなして、甲子園を目指す」と意気込んでいる。

白球の軌跡 支部予選から

走者一掃の三塁打

◇釧根支部 釧工5番高橋(1年)は、一回2死満塁の好機に走者一掃の三塁打を放つ活躍を見せた。

初回の打席では、1死満



二回、走者一掃の三塁打を放つ高橋(小川正成撮影)

塁で遊ゴロに打ち取られる。「チャンスをつぶしてしまった」と思ったが、良いスタートを切った三塁の藤中(1年)が本塁を陥れ、遊撃手のエラーも重なって2点を先制した。

仲間に助けられた形となった初回。一回の2打席目は「今度は自分が決める」との思いで、外角高めの直球を振り抜くと右翼線を抜ける三塁打になった。

次戦の準決勝に向け、「チャンスで打てるように、改めて基礎を確認する」と話す高橋。夏に続き支部予選突破を目指し、「粘り強く戦いたい」と意気込んだ。

(小笠原陸)

釧新奨学賞決まる

受賞者紹介

学業や資格取得に力

釧路工業高校1年

名畑 証明さん



学業では常に学年トップ

レベルの成績を収め、資格取得にも力を入れる。「危険物取扱者乙種4類」は独学で学び、取得した。将来は資格を生かした仕事に就きたいとし、「成果を認められた喜びを大切にしながら、今後も精進していきたい」と努力を誓う。

絆づくりメッセージ最優秀賞 楽しくていききたい学校

標語、ポスター、写真18作品

道いじめ問題対策連絡協
議会は5年度絆づくりメッ
セージコンクールの入賞作
品を決定した。ことは・
メッセージ部門では中札内
村立上札内小学校の堀井結
楓さんの「楽しくていき

たい学校 つくろうよ」な
ど3作品が最優秀賞に選ば
れた。入賞した言葉・メッ
セージは、よつ葉乳業株の
牛乳パックに掲載される。
いじめの根絶とインター
ネットの適切な利用に関する

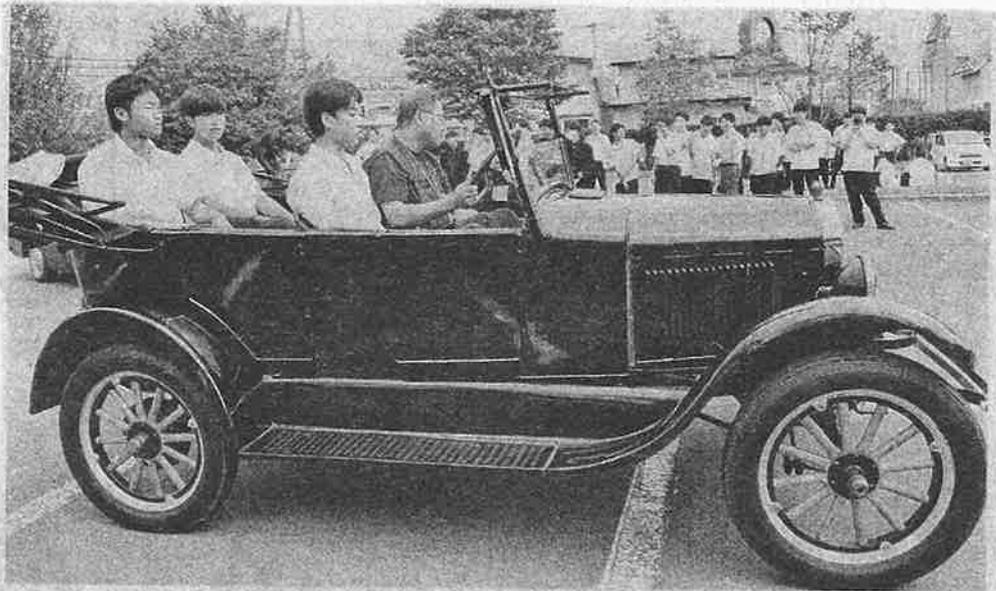
る啓発活動に活用すること
でより良い人間関係を構築
し、思いやりを持って人と
接する社会の実現に向けた
意識の向上を図ることがね
らい。
本年度から写真部門を創

設し、ことは・メッセージ
とポスター・メッセージを
加えた3部門で作品を募
集。各管内で選定した入選
作品から全道の最優秀賞、
優秀賞として18作品を決定
した。高校長協会特別賞
は、道高校長協会で別途審
査して受賞者を決定する。
全道の最優秀賞と優秀賞
の受賞者はつぎのとおり。
――敬称略――

▼最優秀賞

【ことは・メッセージ】

- ▽小学生「堀井結楓（中札内村立上札内小）「楽しくていききたい学校 つくろうよ」
- ▽中学生「札幌市柏丘中生徒会「見つけよう 自分の長所 伝えよう みんなの長所」
- ▽高校生「猪股実莉（釧路工業高）「握るのは、スマホじゃなくて 仲間の手」



復活したT型フォードに乗車する生徒たち

生徒ら昔の車に試乗

未来の整備士
誕生を願う

釧工業高で出前授業

自動車整備振興会

釧路地方自動車整備振興会は2日、釧路工業高校（池原智宏校長）電子機械科の2年生40人を対象に未来の整備士誕生を願って、技術者の熱意と努力で復活した米国製「1926年製T型フォード」とトヨタ「初代クラウン」に試乗する出前授業を行った。

T型フォードは、世界で最初に生産されたガソリン自動車。北海道科学大学が法人創立100周年に向け、T型フォード再生プロジェクトを立ち上げて整備

を続け、当時の姿を再現するだけでなく、実際に走行できる状態に仕上げた。もう1台の1961年製「初代クラウン」は1900ccエンジン搭載車で、釧路トヨタの整備士たちが約2年がかりでほろぼろだった車体を整備して、時速60km以上で走行できる状態にまで復活させた。

この2台の車に生徒たちが次々に乗車し、同校の駐車場内を走行した。車体もエンジン音も現代の車とは違いますが、長い年月が過ぎた

今でも走行できるのはまさに技術力のたまもの。生徒たちも喜んでその走りを感じ、その姿を見つめる関係者は「この生徒の中から一人でも多く、整備の道を歩んでほしい」と期待を示していた。

（伊東義寛）

高校アイスホ公式戦開幕

釧路 4 チームが熱戦



【釧路連合—釧工業】今季初戦で熱い試合を繰り広げた選手たち(10日)

アイスホケットー高校の部
の釧路市内公式戦が10日、
釧路アイスアリーナで開幕
した。第42回釧路市長杯大
会で、20日まで戦を繰り
広げる。

路江南、釧路湖陵、釧路北
陽)の釧路連合(部員12人)
3チームが登録。今大会は
武修館が初めてA、B2チ
ームに分かれて出場し、4
チーム総当たりのリーグ戦
を行う。
初戦は釧路連合と釧路工
業が激突。釧路連合は第1
ピリオド開始3分に反則で
相手が入り少ない状況が解
除された直後、FW大森が
先制したが、2分後に失点
し同点を追いつかれた。そ
の後、互いに譲らぬ展開
となったが、終盤の第3ピ
リオド12分、FW伊藤がF
W高原からのパスにすかさ
ず反応。ゴールネットを揺
らし、3回目の勝ち越しに
成功すると、16分にはFW
長持がタメ押しゴールを決
めた。7-5で接戦をものに
した。

シフト・門屋 安成

▼得点者【連】大森2、長枝2
隈元、高原、伊藤【工】中塚、坂
本2、川、宮野
▼反則【連】4【工】5
武修館 B 15
5 3 7
1 0 0
0 釧工業

▼得点者【武】石井7、大宮
樽森2、伊集2、森13
▼反則【武】2【工】4

釧路高体連アイスホッケー
専門委員で武修館の角橋
裕樹監督は、2チームに分
けて出場することについて
「試合数を増やすことだけ
が目的ではなく、武修館を
半分にするほど人数が近
くなり均衝したゲームがで
きる。僕にとってもあり
がたいこと」と話した。
3校は市長杯に続き、N
H杯、北海道大会前期
釧路地区予選の市内大会に
挑み、北海道高校選手権大
会、全国高校総体(インタ
ーハイ)まで、それぞれの
目標に向けて、氷上で火花
を散らす。
12日までの結果は以下の
通り。

◇リーグ戦

釧路連合 7
2 2
4 1 1
5 釧工業

秋の高校野球予選

釧根支部

第77回秋季北海道高校野球大会釧根支部予選(道高野連など主催)が28日、ウインドヒルひがし北海道スタジアムで開幕し、1回戦2試合が行われた。
第1試合は釧江南が三回に2点を先制すると、その後も得点を重ね、8-0の七回コールドゲームで釧湖陵に勝利した。第2試合は別海が七回に1点差に迫られたが、粘

る釧工を振り切った。29日は2回戦2試合が行われる。
(出原千啓)

1回戦

釧湖陵	0000000000
釧江南	002303X8
(七回コールドゲーム)	
湖門馬	坂田 門馬 相野 井
上坂田	佐藤
江佐藤	櫻川
別釧	工0000011000
海	0120000000
	X32
(工)志賀	桜田 野沢
(別)立蔵	波岡 半田

▼リズム作れず3失点
釧工の主戦志賀(2年)は先発でマウンドに上がり、五回を投げ3失点だ



った。「リズムを作るこ
とができなかった」と自
身の投球を責めた。
今大会から背負う背番
号「1」は、チームメー
トの投票で任された。主
戦として初めて臨んだ公
式戦に「1番の重みを強
く感じた。打たせて取る
自分の投球ができなかつ
た」と敗戦の悔しさをに
じませた。
一方で四、五回はピン
チを招いたが、要所を打
ち取り無失点に抑え、今
後につながる投球を見せ
た。「テンボ良く、チー
ムに流れを呼べるような
投球がしたい」と来春以
降のリベンジを誓った。

◇釧根支部
(ウインドヒルひがし
北海道スタジアム)

釧根	北陽	29日10:00
釧湖	江南	5日10:00
釧武	湖陵	8-0
厚岸	洋南	30日10:00
・釧高専	・茶館	6日10:00
釧明	・釧商	29日12:30
弟子屈	・霧多布	5日12:30
釧別	工海	3-2
中標	津	30日12:30

中田さんボウリングで国スポ出場

釧路工業高2年

「目標はベスト8」

釧路パレスボウル（釧路市幸町）のジュニアクラブ入会以来、本格的にボウリング競技に専心している釧路工業高校工業化学科2年の中田京花さん（17）が、佐賀国民スポーツ大会（国スポ）のボウリング競技（7、8日）に北海道代表として出場する。少年女子のシングルス、ダブルスに出場する中田さんは「目標は予選を通過してベスト8に入ること。頑張ってきます」と明るい笑顔を見せている。（伊東義寛）



お気に入りのマイボールとともに佐賀国民スポーツ大会に出場する中田さん

小学3年生の時、ボウリングに出合った中田さんは、父親の会社のレクリエーションで初めてレーンに立った。そのときはボールをピンに届けるので精いっぱいだった。ボウリングの球技に魅了され、ボウリング場のジュニアクラブに入会。熱心に練習を続け、めきめき頭角を現した。

高校2年生となった今では、1ゲームの最高点が275点。アベレージも200点前後のレベルに達した。今回が初めての国スポ出場で、個人戦の予選は6ゲーム、決勝は3ゲームで勝敗を競う。

この一年間は思うように成績を伸ばせず、壁にぶち当たったこともあった。そんなときも周囲の的確なアドバイスのおかげで、一山越すことができたという。「いろいろな人から

アドバイスを受けた。元プロから助言を受けてから、よりボウリングに打ち込むようになりました。ぜひ大会を楽しんでほしい」と意欲を燃やす。本番に向けて練習を重ねている際、思わぬアクシデントが発生。使い慣れたお気に入りのマイボールに穴が開いてしまった。家に帰って号泣するほどのショックを受けたが、釧路パレスボウルのスタッフが何とかボールの穴を修復してくれた。15歳の愛用ボールとともに笑顔を取り戻した中田さんは「これで国体で頑張ることがができます」と周りの支援に感謝しながら、大舞台での活躍を誓っている。



表(釧工)無差別級でV

高校柔道 出場者全員全道へ

柔道の第47回全国高校選手権大会釧根支部予選が16日、手権大会釧根支部予選兼第20回北海道高校新人体重別トーアーリーナで行われた。

全国につながる大会で男

子8人、女子4人の計12人が出場。男子4階級、女子2階級に分かれた個人戦と男子団体戦が実施され、今大会に出場した全員が全道大会(12月19、20日、札幌市)の出場権を獲得した。

このうち、男子個人戦で唯一複数人が参戦した無差別級の決勝では、釧工業の表稜泰(2年)と釧明輝の館山陽(同)が対戦。規定の3分で決着が着かず、延長戦でも長い均衡状態が続く激闘となったが、3分30秒に表が得意の大外刈りを決めて頂点に立った。

表は「決勝ではスタミナ的にもきつく、厳しい戦いになったが、いつも練習している技が出せた。勝って良かった」。全道大会については「まずは初戦突破が目標」と意気込んだ。

(鈴木大聖)

男子個人戦無差別級で栄冠を手にした釧工業の表

【男子】

◇個人戦

▽66kg以下級 ①高橋幸隆(根室)

▽73kg以下級 ①小幡大翔(釧明輝)

▽81kg以下級 ①佐藤遠大(釧明輝)

▽無差別級 ①表稜泰(釧工業)

②館山陽(釧明輝) ③三上吉和(同)

藤田聖(釧工業)

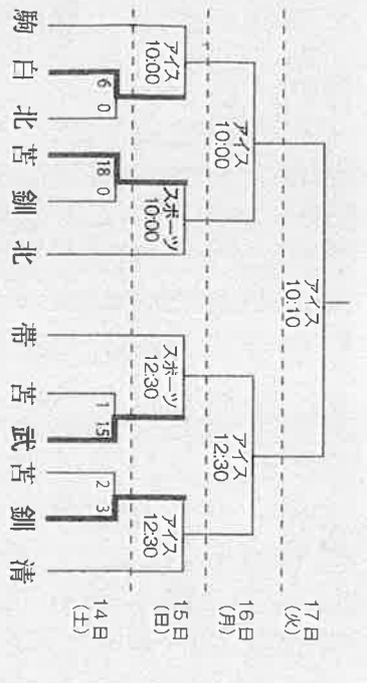
◇団体戦 ①釧明輝 ②釧工業 ③根室

釧工初戦敗退

釧工業が空対負いで初戦リオドは、FIV富野を中心敗退。第1ピリオド序盤かに反撃の隙を伺うも、相手の堅い守りを崩せず、最後まで1分に失点。さらると、1分に失点。その後も劣勢の状況は続き、このピリオドだけでも失点する苦しい立ち上がりとなった。少じつ挽回していきたい第2ピリオドも相手の勢いを止められず失点。一矢報いたたい第3ピリオドでも顔を含む、1回戦でも顔を合わせ、やり切れた」

「3年間全力で
やり切れた」
釧工富野主将

○部員11人の釧工業が
対峙したのは、前回大会の



▽1回戦

釧路連合 3	2	1	1	1	0	1	1
▼得点者【連】	櫻井 豊	張 英	見玉 山	田 出	山 出	山 出	山 出
7【吉】	23	12	6	5	4	3	3
▼区【連】	4	【吉】	3	4	【吉】	3	3
武修館 15	5	1	1	1	1	1	1
▼得点者【武】	大宮 関	石 川 山口	角丸	北原 鈴木	伊藤 廣	石井	内村
▼シフト数【連】	26	2	17	23	12	6	5
▼区【連】	4	【吉】	3	4	【吉】	3	3
武修館 15	5	1	1	1	1	1	1
▼得点者【武】	大宮 関	石 川 山口	角丸	北原 鈴木	伊藤 廣	石井	内村
▼シフト数【武】	58	19	20	23	12	6	5

19【吉】5(2,2,1)
▼区【武】4【吉】7
栄小牧中 18
700
0 釧工業

33【工】4(1,1,2)
▼区【吉】2【工】5
3100
0 北 海



シタハイ4年連続出場を
負けを喫した。
阻まれた因縁の相手である
富野豊輝主将(3年)は
「試合で負けたことに悔い
は残るが、今までやってき
たことは發揮できた」と胸
を張った。2年

を張った。2年
続けて、インタ
ハイ出場がか
なわず「目標達
成できなかった
ことはたくさん
あったが、3年
間全力でやり切
れた」と晴れや
かな表情で振り
返った。残る1
2年生7人に回
けては「人数は
少ないが、やっ
ぱりインタハ
イに出場してほ
しい」と思いを
託した。
土居功弥監督
は「ゲームプ
ラへの通りにで
きた部分はあ
ったが、それ以
上ミスが重なり
失点が多くな
ってしまった」と
総括。1年間手
1人を引く張つ
た3年生4人に
ついては「1、
2年生にいいも
のを残してくれ
た。感謝してい
る」と労った。

【1回戦】苫小
牧中央-釧工
【美】敗戦も胸を
張る釧工業(東
北海道)ホッ
コムシヨシ提
供

東理さん（鉚工業 高2年）大賞

サイクルセーフ ティラリー946 自転車マナー順守

自転車利用者のマナー向上と交通事故防止のため、鉚路署などが取り組んでいる「2024サイクルセーフティラリー946」（同実行委主催）の大賞贈呈式が17日、鉚路工業高校で行われた。

同ラリーは、自転車に乗る人が約7カ月間、無事故無違反を目指す市民参加型の取り組みで、2010年から毎年行われている。昨年は2640人が参加したが、今年は参加資格をヘルメットを着用している高校生と65歳以上の高齢者に絞ったため、48人にとどまった。抽選会は11月29日に鉚路地方自動車整備事業協同



大賞の助成券を受け取る東理さん（右） 鉚路署提供

中田さんボウリング全国へ

釧路工業高2年

「初のチーム戦、優勝を」

ボウリングの全日本選手権大会（20〜23日、愛知県）女子の部に、釧路工業高校（池原智宏校長）工業化学科2年の中田京花さん（17）が北海道代表の一員として出場する。札幌在住の5人とチームを組み、全国の頂点を目指す。（森崎博史）

中田さんは、9歳の時に家族で体験したボウリングに興味を持った。新聞で子供でも通えるボウリングクラブがあることを知り、現在も所属する「パレスジュニアボウリングクラブ」に入会。中学3年から各種大会に出場しており、現在は週4〜5回程度、多い時は約5時間の練習に励む。昨

年7月、全日本高校選手権大会に初出場。同年12月、今大会の北海道予選で4位入賞を果たし、全国切符をつかんだ。

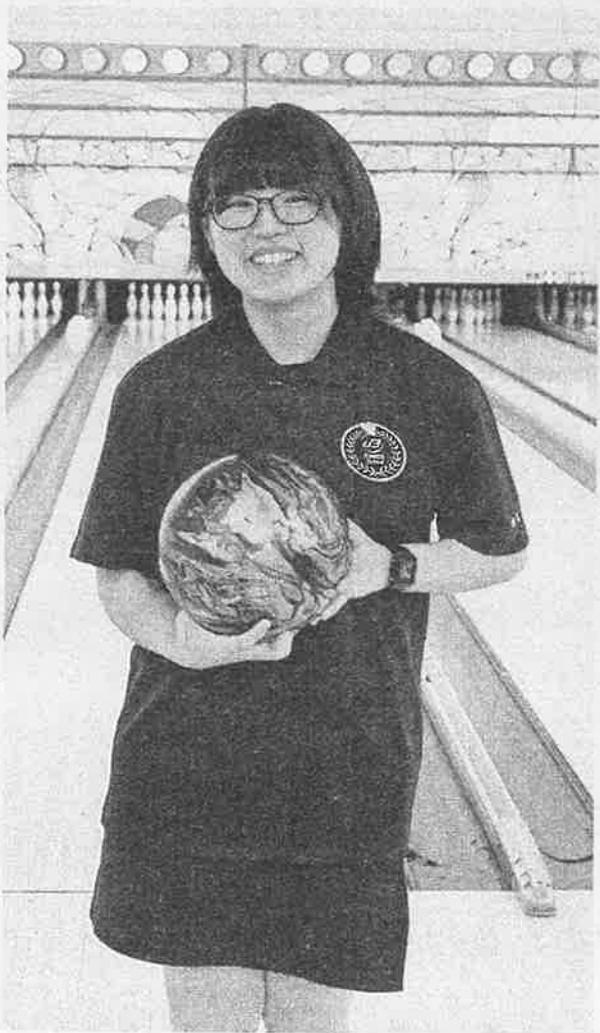
今回の大会は、中学生から大人まで参加する大会で、中田さん自身初となるチーム戦。個人で前半3ゲーム、後半3ゲーム計6ゲームの競技を行い、チーム

の合計点で競う。中田さん以外のチームメンバーは、札幌近郊在住のため、SNSで連絡を取り合いながら、作戦を練っているという。

中田さんの最高スコアは、1フレーム以外すべてストライクの290点で、プレッシャーに強いことや集中力の高さが強み。将来

はプロボウラーを目指しており、全国大会に向け「初めてのチーム戦となるが、落ち着きやフォームを意識し、優勝目指して頑張ります」と意気込んでいる。

はプロボウラーを目指しており、全国大会に向け「初めてのチーム戦となるが、落ち着きやフォームを意識し、優勝目指して頑張ります」と意気込んでいる。



「優勝目指して頑張ります」と意気込む中田さん



【男子決勝、釧工業—釧北陽】残り2分に決勝ゴールを決める釧工業の川村

高校ハンド山辺杯

男子 釧工業 初V
女子 釧江南 連覇

ハンドボールの山辺文彰杯第3回北海道ユースリーグが3月25、26の両日、ウ

7校、女子4チームが予選リーグ戦と決勝トーナメントで頂点を争い、男子は釧工業が初優勝、女子は釧江南が連覇した。

男子の釧工業は、予選リーグで男女通じて唯一釧路管外から参加の苫小牧工業に23―11、釧北陽にも22―19で勝利。連勝で決勝トーナメントに進むと、1回戦（準決勝）で釧湖陵を19―16の僅差で撃破した。釧北陽との再戦となった決勝では1点を争う接戦となったが、残り2分で川村が勝ち越しゴールを決めると、そのまま1点差で逃げ切り、14―13で優勝した。

女子の釧江南は、予選リーグ戦で釧明輝、釧商業、釧北陽・釧湖陵・釧工業（釧路合同）に無傷の3連勝。決勝トーナメントでも、勢

いそのまま1回戦（準決勝）で釧路合同を23―11で破ると、決勝の釧明輝に対しても前半で6点差を付けるなど終始主導権を握り、16―8で栄冠を手にした。

（鈴木大聖）

▽準決勝
◇決勝トーナメント

釧工業	14	6	8	4	9	13	釧北陽
釧江南	23	9	14	5	6	11	釧湖陵
釧北陽	15	10	5	6	8	14	釧江南
釧工業	19	7	12	12	4	16	釧湖陵

第64回 全道高校野球 釧根支部

高校野球の第64回春季北海道高校大会釧根支部予選（道高野連など主催）が9日、ウインドヒルひがし北海道スタジアムで開幕した。連合1チームを含む10チームが14日（12日は休養日）までの6日間、優勝チームのみに与えられる全道大会の出場権を懸けて熱戦を繰り広げる。初日は1回戦2試合が行われ、第1試合では釧湖陵が別海に10-3で八回コールド勝ち、第2試合では釧工業が根室を12-2の六回コールドで撃破し、それぞれ8強に進出した。大会2日目の10日は釧明輝、中標津、釧江南、武修館の準々決勝2試合が行われる。

（鈴木大聖）



【1回戦、釧工業-根室】初回、無死満塁の好機で中堅手の頭上を越える打球を放った釧工業の野澤。猛スピードでベースを駆け抜け、ランニング本塁打となった

釧工 大量12得点快勝

根室、序盤の大量失点重く

▽1回戦
釧工業
05500011
02000001
212
根室
（六回コールド）
（工）志賀、高橋、野澤
（根）菊地、藤井
▽本塁打 野澤（工）
▽二塁打 堀内（根）

か1安打で幸先良く4点を挙げた。二回にも5番鈴木木の犠飛、8番樋口の適時打のほか、押し出し四球や暴投といった相手のミスも絡み、初回に続いて5点を奪

苦手克服で大会第1号 野澤

釧工業が大量12得点で快勝進出。初回、三四死球から無死満塁の好機をつくり、4番野澤が中越えランニング本塁打を打ち、わず

○：昨秋の支部予選で1勝もできずに散った釧工業だったが、春初戦は1年秋から4番に座る4番野澤遥弥（3年）の大会1号満塁フ



取、試合の大勢を決めた。投げては先発志賀が五回2失点でまとめ、2番手高橋は一回無失点で封じた。根室は二回に8番堀内の右線への適時二塁打で2点を返すも、8四死球や4失策から献上した序盤の大量失点为重く響いた。これまででは外角が苦手で、引つ張り方向にしか打球を飛ばせなかった。課題克服のため、冬期間は外角の球を逆方向にはじき返す練習を繰り返し実践。一冬の猛練習を回顧しながら「実を結んだ」と笑った。釧北陽と4強入りを懸けて激突する次戦も「4番の仕事をした」と張り切つて

河崎さん（釧工業）優良賞

ものづくりコンテスト道大会 「思うようにできました」

2025年度「第25回高校生ものづくりコンテスト」の北海道ブロック大会木材加工部門が19日、釧路工業高校で行われた。同校建築科から2人が参加し、このうち河崎慎倅虎さん（3年）が優良賞に選ばれた。北海道工業高等学校長会・北海道高等学校工業クラブ連盟の主催。釧路工業高校（池原智宏校長）の主管。

同ブロック大会は各校で取り組んでいるものづくりの学習成果をもとに、道内の建築系高校生が一堂に会して、同コンテスト全国大会への出場権を目指し、その技術・技能を競い合う。同校での開催は12年度以来13年ぶり、道内の工業高校4校から9人の生徒が出場した。

釧路工業高校からは河崎

さんと鹿野七海さん（2年）が参加。競技時間は3時間で、与えられた課題図に従って木造り、墨付け、加工、組み立てを行う。選手はいすや東家の柱などに使われる「四方転び」と呼ばれる技術が組み込まれた課題に挑戦した。

最優秀賞は旭川工業高校2年の安芸綺花さんで、11月4日に香川県で行われる全国大会に出場する。優良賞には3人が選ばれ、河崎さんは「全体的に思うようにできました。入賞できたことは良かったが、最優秀賞が取れなかったのは残念だった」と語った。鹿野さんは「練習期間が短く経験が足りなかった。次回また挑戦したい」と笑顔で話していた。大会委員長の池原校長は「選手は与えられた時間で果敢に挑戦した。これまでの努力は無駄にはならず、社会に出ても仕事に役立つ」と語った。

（小西靖）



与えられた課題に取り組む河崎さん。優良賞を受賞

釧湖陵B 団体戦V

高校弓道 女子は釧北陽A制す

弓道の第32回釧路高校選手権大会が23日、釧路市鶴ヶ岱武道館で開かれた。個人戦と団体戦が行われ、男女85人が出場。日頃の練習の成果を発揮し、頂点を目指して熱戦を繰り広げた。

個人戦は、8射3中以上で通過の予選と4射2中以上で通過の2次予選を実施。突破した選手は1人1射ずつ行い、的を射抜き続けた人が勝利する射詰競射で競った。団体戦は1チーム3人制で、予選(合計24射)と的中数上位4チームが進む決勝リーグ(1試合当たり合計12射)で争った。

個人戦は男子が早崎献心(釧工業2年)、女子は遠藤悠里(釧湖陵1年)が優勝。団体戦は男子が釧湖陵B、女子は釧北陽Aが制した。

(佐々木美香)

【男子】

- ▽個人戦 ①早崎献心(釧工業)②加藤晴陽(標茶)③小澤楓真(釧工業)
- ④関根颯太郎(釧湖陵)
- ⑤福田聖真(同)
- ▽団体戦 ①釧湖陵B
- ②釧工業A

姉妹で大舞台活躍誓う

中田京花選手(釧路工業3年)

彩花選手(附属後期9年)

国民スポーツ大会
ポウリング競技

「心強い」「誇り」



国民スポーツ大会に出場する姉妹の京花選手(右)と彩花選手(左)。

滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会「わたしSHIGA輝く国スポ2025」のポウリング競技に、釧路から北海道代表として中田京花選手(釧路工業高校3年)と中田彩花選手(附属釧路義務教育学校後期課程9年)の姉妹が出場する。姉の京花選手は昨年の佐賀国体に出場するも目標のベスト8には届かなかったが、今度は2

人の力を合わせて全国の壁に挑戦。入賞を目指す。

2人が出場するのは、同県彦根市のラビュタポウルを会場に29、30日に開催されるポウリング競技の少年女子部門。個人と2人で3ゲームずつを投げて合計得点で競うダブルス戦に出場する。

持ち前のスピードとパワーあふれる投球が持ち味の京花選手は「2人で出場するので、とても心強く感じている」と練習にも力が入る。一方の彩花選手は、姉とは正反対に技巧派のポウリング。コントロールの良さが特徴だ。「姉と一緒に国スポに出られるのでうれしい。北海道のエンブレムが付いたユニホームを着ることができて誇らしく思います」と爽やかな笑顔を見せた。

(伊東義晃)

ブックカバー上位20作品

- 道教委とコーチャン
フオーグトップのコラボ企
画「オリジナルブックカ
バーコンテスト」における
優秀作品上位20作品はつき
のとおり。
- 敬称略
- ▽1位 伊藤楓華 (札幌北
陵) 「読書の秋」
 - ▽2位 長森ルナ (利尻)
「ページをめぐるたび夢踊
る」
 - ▽3位 加藤穂乃 (札幌北
陵) 「本のなる木」
 - ▽4位 山本直 (余市紅
志) 「水中図書館」
 - ▽5位 荒関小夏 (室蘭東
翔) 「ドリームシー」
 - ▽6位 金田明優花 (札幌
北陵) 「main cha
racters」
 - ▽7位 佐藤春日 (室蘭栄
全日制) 「次のページは」
 - ▽8位 三谷愛理 (札幌平
岡) 「本のなる木」
 - ▽9位 種浦心花 (釧路工
業) 「リトリート」、角田一
咲 (旭川東全日制) 「高揚」
 - ▽11位 川原凛 (江別全日
制) 「フスタルジック」、中
村夢望 (石狩翔陽) 「ゆめ
のなか」
 - ▽13位 受川未紗伎 (帯広
柏葉) 「木陰」
 - ▽14位 大淵朱凜 (札幌北
陵) 「日本の秋」
 - ▽15位 菅原一樹 (登別青
嶺) 「夜空」
 - ▽16位 大久小春 (札幌北
陵) 「自然ジオメトリッ
ク」
 - ▽17位 菊地尚 (釧路工
業) 「幻想夢」
 - ▽18位 入間沙耶 (砂川)
「Brand New W
orld」
 - ▽19位 山下紡季 (札幌啓
成) 「おとぎばなし」
 - ▽20位 工藤日和 (釧路工
業) 「メロソニータ」



令和7年度 卒業式
新聞記事で振り返る 釧路工業高校

発行 令和8年2月

*すべての掲載記事について使用許諾済み